

パブリックコミュニティ 居心地の良い世界の公共空間《8つのレシピ》

[本の紹介]

賑わいのあるパブリックスペースには、場の魅力に引き寄せられた人々が集い、緩やかなコミュニティが醸成されています。パブリックスペースについて、ハードの設計や管理といった面からとらえるだけでなく、使われ方をどのようにデザインし、コミュニティの醸成につなげていくか、という視点から探っていくのが本書の目的です。



編者 三井不動産S&E総合研究所
発行所 宣伝会議
発売日 2020年4月2日
定価 1,800円+税
ご購入 書店または[ネット](#)で



スマートハウスとパッシブハウス

[本の紹介]

地球温暖化問題や3.11東日本大震災以降の住宅とエネルギーを取巻く様々な課題が大きくクローズアップされています。本書は、「スマートハウス」「パッシブハウス」といった住宅の省エネ・創エネ対策について、全国9都市911人へのアンケート調査を基にして多くの最新事例や取組みを「スマオくん」と「パッシーちゃん」とともにご紹介します。



編者 三井不動産S&E総合研究所
発行所 いしずえ
発売日 2013年4月3日
定価 1,300円+税
ご購入 書店または[ネット](#)で

【内容】

- Chapter 1 スマートハウスとは?
- Chapter 2 パッシブハウスとは?
- Chapter 3 省エネリフォームとラベリング制度
- Chapter 4 住宅と健康
- Chapter 5 スマート&パッシブ
- Chapter 6 スマートシティ

<参考> アンケート

案内役のスマオくんとパッシーちゃん

「次世代省エネ基準」をクリアしているのは...
5%
 省エネ性能 高くない!

全国の住宅数 5700万戸

大竹 おうちと健康に関係があるってわかってくれたかな?

スマオ うん、少しわかってきた気がするよ！ 行動を高めるって、電気やガスを節約するためだけじゃないんだね。

パッシー そういえば、ドイツのおばあちゃんのおうちもリフォームしてあったかくなったので、今では風邪をひかなくなったっていわね。

山本 住宅を快適な環境にして、健康に過ごせるようにするためには、スマートハウスとパッシブハウスの良い点を組み合わせることが大切になるんだよ。

イラストが多く、読みやすいデザイン